

LIFESTYLE / TRAVEL

落ちそうで落ちない謎の巨岩!? ミャンマーのパワースポット。【縁起がいい“黄金”の世界】

BY YUKA KUMANO

2020年1月15日

縁起がよくてゴージャスな“黄金”の旅、第一弾の中国に続き、今週はミャンマーへ。仏教への信仰が篤いミャンマーの人々が祈りを捧げる黄金の寺院と、落ちそうで落ちない山の上の不思議な黄金の岩を訪ねる。



黄金に輝くミャンマー仏教の信仰の象徴。



高さ100mの黄金のパゴダはヤンゴンのランドマーク。 Photo: nattanap726/Getty Images



参拝客は自分の誕生した曜日の仏像に祈る。 Photo: oversnap/Getty Images

ミャンマー最大の都市、ヤンゴンでひと際煌びやかな姿を見せるのが、仏教寺院「シュエダゴン・パゴダ」だ。ヤンゴン随一のパワースポットと言われ、国内外問わず多くの人々が訪れる。広大な敷地の至る所に、黄金の仏塔や神々しい仏像が点在するが、必見なのは、何と言っても中央にある高さ約100mの黄金の仏塔(パゴダ)だ。

ミャンマーの歴代の王や信徒たちが寄進したまばゆいばかりの金箔や無数の宝石で彩られ、なかには76カラットのダイヤモンドまでも埋め込まれているとか。日の光を浴びて輝く日中の姿も荘厳で美しいが、日が沈んでライトアップされ、暗闇の中に黄金の塔が浮かび上がる様は言葉にならないほどだ。

ミャンマーでは、水曜日だけを午前と午後で別の曜日に数え、1週間を8曜日とする伝統暦に従って参拝するのが主流。寺院にも8つそれぞれの仏様とライオンやネズミな

どの守護動物の像が祀られている。ぜひ自分が生まれた曜日をチェックしてお参りに行こう。

落ちそうで落ちない不思議な黄金の岩。



今にも落ちそうな状態で山頂に鎮座する黄金の巨岩。 Photo: T.Chaisarn/Getty Images





願いごとを込めた鈴の音が鳴り響き、厳かな雰囲気にもまれる。 Photo: lim_jessica/Getty Images

もうひとつ、屈指の人気スポットは、ヤンゴンの北東の標高約1,100mの山にある通称「ゴールデンロック」。正式には「チャイティーヨー・パゴダ」と呼ばれる不思議な岩だ。その名の通り、高さ6.7m、周囲25.6mの金色の巨岩の上に高さ7mほどの仏塔があり、岩は今にも滑り落ちそうな不安定な状態で山の上に鎮座している。伝説によれば岩の下にはお釈迦様の遺髪があり、そのパワーによって落ちないと信じられている。

ヤンゴンからはバスを乗り継ぐと6～7時間、ツアーなら3時間ほどでたどり着く。ゴールデンロックに触れながら祈りを捧げるのが、一般的な巡礼スタイルだが、女性は近くまでは行けるものの、残念ながら岩に触れることはできない。ただ、立ち込めるお香の匂い、手を合わせる大勢の人々。黄金に輝く煌びやかな巨岩とパゴダ、何よりもこの信じがたい光景に圧倒されるはずだ。

ヤンゴンの歴史とともに歩んできた名門ホテル。

ストランド通りに面した気品のあるヴィクトリア朝の建物。

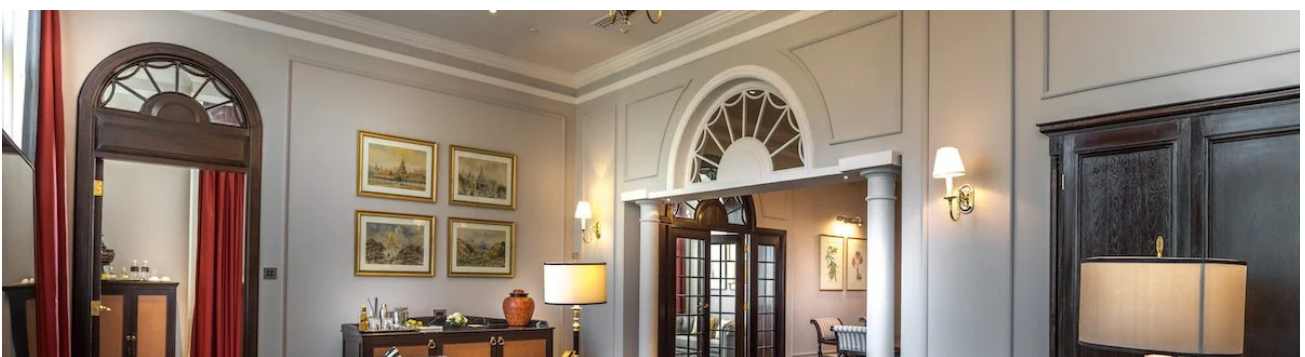


高い天井と白と黒で統一されたインテリアが上質な空間を創り出す。

香港のペニンシュラ、シンガポールのラッフルズ、バンコクのオリエンタルなど、アジアの名門ホテルと肩を並べるのが、「ザ ストランド ヤンゴン」だ。イギリス統治下の1901年に建てられ、ゲストには英国王室をはじめ、『ジャングル・ブック』の著者のラドヤード・キップリング、サマセット・モーム、ジョージ・オーウェルなどの名士が名を連ねる。ラッフルズやオリエンタルホテルを手がけたサーキーズ兄弟が始めた歴史的なホテルを、アマンリゾーツ創業者のエイドリアン・ゼッカが1989年に買収し、大規模改修を施して、名門ホテルとして蘇らせた。

ヤンゴン川の畔に建つヴィクトリア朝の気品のある建物は、真白な外壁、そびえるように高い天井のロビー、白と黒を基調とした上品な内装、そして最新鋭の機器によって、快適な滞在を約束する。ほのかに漂うジャスミンの香りは、ゲストへ最高のサービスを提供するこのホテルの上質さの証だ。

幸運を掴む旅の拠点にしたい、抜群のロケーション。





リニューアル後も伝統に裏打ちされた上質さは変わらないスイートルーム。



ゆるやかな和みの空気が流れる静かな屋外プール。

2016年には全32室を全面改修。天井が高く、すべて広さ50㎡以上のスイートルームは、グレーやクリームなどのアースカラーでまとめられている。歴史的な建築様式を活かしながら、ウォークインのドレッシングルーム、タイル張りの美しいバスルーム、快適なベッドなどを備えた客室へとリニューアルされた。また、24時間対応のバトラーが各階に控えていて、アジアのホテルらしいきめ細やかなサービスを提供する。中庭に作られた屋外プールは、決して大きくはないが、ヤンゴンの市内の喧騒からそこだけ切り取られたような、静かなくつろぎの空間になっている。

ロケーションも最高で、金銀財宝の寺院と言われる「ボタタング・パゴダ」へは歩いて15分、黄金に輝くパゴダ「シュエダゴン・パゴダ」へは車で10分ほど。今年一年の幸運を掴む旅には最適のホテルだ。

ザ ストランド ヤンゴン(The Strand Yangon)

92 Strand Road, Yangon, Myanmar

Tel./+95-1-243-377

日本の問い合わせ先／ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド 0120-086-230)

料金／1室1泊450.02ドル～(2020年1月現在)

<https://www.hotelthestrang.com/>

Text: Yuka Kumano

INSPIRE ME

旅行 / TRAVEL

ホテル / HOTEL

Vogue Recommends

